

学生にとっては履修学年に至るまでに様々な講義の中で身に付けたコミュニケーション力やプレゼンテーション力を活かす場ともなり、教員、プロジェクトの協力企業等とのコミュニケーションおよびプロジェクト進行における様々な局面でのプレゼンテーション等、より実践に近いプロジェクト進行を体験する。

毎年12月には学内において成果発表会を開催し、一般市民、企業関係者等に公開している。



成果発表会

2 学習・生活相談、助言

本学ではクラス担任制度を実施し、学習面での相談に応じるなど、きめ細かい指導を行っている。教員室がガラス張りのため、教員の在、不在が一目でわかり、在室中で都合がよければいつでも相談、助言を受けることができる。

また、学生の心のケアの相談のために、学外の臨床心理士に委嘱し、毎週金曜日に学生相談室を開設している。



教員室内での教員・学生のコミュニケーション

3 学内施設

スタジオは1階から5階の教員室の向かいに配置されており、机、イスが約730席設置され、全卓に電源および学内LANを介してインターネットにも接続可能な情報コンセントを配備している。ここでは、学生個人の自習や、プロジェクト学習におけるグループワークなどを行うことが可能であり、24時間過ごすことができる。また、全ての教員室は前面をガラス張りとし、スタジオに面している。学生とのミーティングやゼミなどの際は、教員室とスタジオを一体的に使用することも可能である。本学は、複雑系科学科および情報アーキテクチャ学科という2学科から構成されているが、スタジオにおいては学科の枠を超えたコラボレーションを可能としている。



スタジオにおける自習



スタジオ全景（3、4、5階）

キャンパス散策（公立はこだて未来大学）



公立はこだて未来大学は、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成することを目指し、異なる領域をまたぐ学問、そして大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色のあるカリキュラムを用意した新しい学部であり、情報科学の新分野を創り出す「複雑系科学科」、情報システムの構築に重点を置いた「情報アーキテクチャ学科」の2学科から構成されている。

本学では、学生の勉学はもとより、日常生活においても有意義な時間を送り、卒業後は希望する分野で活躍できるよう、教務委員会、学生委員会、就職委員会などを設置し、これらの組織を教員および事務局職員が協力して運営している。具体的には、勉学や日常生活の相談のためのクラス担任制、就職相談担当教員制度、精神的な健康相談のための学生相談室等、学生個々への支援体制を充実させてきた。

また、施設面からは、学生や教職員の交流を促すような仕組みをもった施設やコンピュータネットワークを中心とした設備を設け、「ヒトのネットワーク」を築くのにふさわしい空間のシステムを作ることに重点を置いている。



1 多様な教育機会の提供

本学の教育では、問題発見、問題解決、コミュニケーション、およびプレゼンテーション能力の育成を重視している。これらの能力の育成を実習形式で行う科目として3年次の実習科目「システム情報科学実習（プロジェクト学習）」がある。3年生全員が約20のテーマに分かれ、1テーマに対し複数の教員等の指導のもと、1年間かけてプロジェクトを実施し、学生自らが実体験を通じてプロジェクト遂行に必要なノウハウや技術、プロジェクト遂行そのものを管理・運営する方法を身に付けることを目標としており、通常の講義とは異なる多様な教育機会を履修者に提供している。

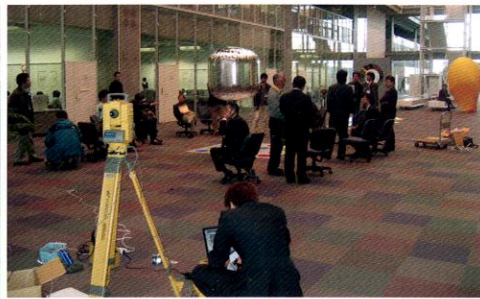


屋外での実験風景

また、モールは、講義室、コンピュータ教室、工房、体育館の相互の動線が交差する場所であり、これらの諸室と連携して様々なイベントの場としても利用することができる。



教員室・スタジオ間での教員・学生のコミュニケーション



モールでのイベント（自律飛行船制御技術研究会）

4 情報システム

学生は、入学時にノートPCを購入後、大学よりメールアドレスが発行される。ネットワークへの接続は1年次より可能であり、スタジオ、講義室等に設置された情報コンセント（約2,560か所）を用いて可能となる。また、授業中に各サーバにアクセスし、課題や資料を参照できるほか、学内どこからでも教育用サーバにログインし、プログラミングなどの自習が可能である。内部向けWebサーバ上では、学生一人あたり300MBのディスク容量を持ち、自分の情報を自由に公開することもできる。



講義室内からもネットワークへの接続が可能

5 就職支援

就職支援のための情報環境として、就職関係の資料を集めた就職支援室を設置し、学生は自由に資料閲覧することができるようになっている。そして、学内情報ネットワークを利用した就職支援システムの導入により、学内情報ネットワークを通していつでも希望先企業の情報検索ができる。このシステムには本学への求人依頼企業の求人内容に関する詳細情報が搭載されており、外部のオンライン就職情報サイトでは得られない本学独自の最新情報を提供している。

また、本学は首都圏から、さらには道央圏からも離れており、学生が直接企業の情報を得るのに不便なので、企業を大学に招いて説明してもらうための学内合同企業説明会を開催している。学生にとってはブース方式で各社の説明を聞くことができ、貴重な情報源であると同時に、企業側とのやり取りは就職活動の前哨戦としても役立っている。

さらには、本学の学生に関心を示す企業をより多くし、学生の就職活動を寄り円滑にするために、学内合同企業説明会への参加企業、インターンシップ受入れ企業など、既に本学に関心を示している企業を中心に、就職委員会委員が企業訪問を実施し、東京および札幌では本学主催の企業交流会を開催している。



学内合同企業説明会